

新旧対照表(就学前用)

修正前調査票		修正後調査票	修正内容
1. 居住地区について			
問1. 中学校区	問1	-	
2. お子さんについて			
問2. 子どもの生年月	問2	-	
問3. 子どもの人数、対象の子どもは第何子	問3	-	
3. 家族関係についてうかがいます			
問4. 回答者の属性	問4	多様な性のあり方へ配慮した表現に修正 ①選択肢1:「母親」→「母親または母親に相当する方」 ②選択肢2:「父親」→「父親または父親に相当する方」	
問5. 回答者の配偶者の有無	問5	多様な夫婦関係のあり方へ配慮した表現に修正 ①「配偶者」→「配偶者・同居のパートナー」	
4. 子育て環境について			
問6. 子育て(教育含む)を主に行っている人	削除	【4. 子育て環境について】では、子育てに関する悩みなどの相談相手先を聞く設問(問6)を優先度が高いと判断し、それ以外の設問を削除。 また、「身近な地域」に限定するのではなく、広く相談相手がいるかどうかを聞く問に修正。また、選択肢をより具体的なものに修正。	
問7. 相談相手	問6		
問8. 子どもを預かってもらえる親族や友人・知人の有無	削除		
問8-1. 祖父母に預かってもらうことに対する認識	削除		
問8-2. 友人・知人に預かってもらうことに対する認識	削除		
5. 保護者の就労状況について			
問9(1). 母親就労状況	問7 ア	フルタイム・パートタイムの概念の説明文を追加	
問9-1 母親の就労時間 母親の家を出る時間・帰宅時間	問7 イウ 削除	量の見込み算出上、「就労時間」の設問を優先度が高いと判断し、「家を出る時間・帰宅時間」の設問を削除。	
問9-2. 母親の就労希望	問7 オ	-	
問9-3. 母親の希望する就労形態	問7 カキク	-	
問9-4. 母親のパートタイム等からフルタイムへの移行希望	問7 エ	-	
問9(2). 父親就労状況	問7 ア	フルタイム・パートタイムの概念の説明文を追加	
問9-5 父親の就労時間 父親の家を出る時間・帰宅時間	問7 イウ 削除	量の見込み算出上、「就労時間」の設問を優先度が高いと判断し、「家を出る時間・帰宅時間」の設問を削除。	
問9-6. 父親の就労希望	問7 オ	-	
問9-7. 父親の希望する就労形態	問7 カキク	-	
問9-8. 父親のパートタイム等からフルタイムへの移行希望	問7 エ	-	

新旧対照表(就学前用)

修正前調査票	修正後調査票	修正内容
6. 育児と職場の両立支援制度の利用について		
問10. 子どもの身の回りの世話をしている人	削除	【6. 育児と職場の両立支援制度の利用について】では、育児の取得状況の有無と、育児復帰時に必ず利用できる施設があった場合の、育児取得希望を聞く設問を優先度が高いと判断し、一部設問を統合し、それ以外の設問を削除。
問10-1. 育児休業の取得状況	問8 ア	
問10-2. 育児休業取得後の職場復帰の有無	問8 イ	
問10-3. 職場復帰した時期	削除	
問10-4. 職場復帰時の子どもの年齢(実際と希望)	問8 ウ	
問10-5. と実際と希望の差の理由	削除	
問10-6. 職場復帰時の短時間勤務制度の利用状況と利用できなかった理由	削除	
問11. 育児休業の取得希望(1歳まで)	問8 ウ	
問12. 育児休業の取得希望(1歳を超えた希望)	問8 ウ	
問13. 育児休業給付等の認知度	削除	
7. 子育て支援事業について		
問14. 子育て支援事業の施設の利用状況、1月及び過当たり回数	問9	こどもセンターなどの、子育て支援事業の現在の利用状況・利用希望を聞く設問を優先度が高いと判断し、それ以外の前回調査から傾向の変化が少ないと見込まれる問いを削除。 また、回答しやすくするため、子育て支援事業の選択肢を細分化。
問14-1. 子育て支援事業の施設までの交通手段	削除	
問15. 子育て支援事業の施設の利用希望、1過当たり回数	問10	
問15-1. 通所可能距離	削除	
8. 日中の定期的な保育・教育事業の利用について		
問16. 保育・教育事業の利用の有無	問11	-
問16-1. 利用している事業	問11-1 問11-5	・施設の「市立」「私立」の違いを聞く設問を別に設ける間に修正
問16-2. 利用している事業の利用状況	問11-2	事業の利用状況を聞く設問を優先度が高いと判断し、利用していない理由を聞く設問を削除。
問16-3. 事業を利用している理由	削除	
問16-4. 利用したい事業	問12	-
問16-5. 主に利用している事業とその事業の満足度	問11-3 問11-4	選択肢を追加。
問16-6. 利用している事業の所在地	削除	前回調査から傾向の変化が少ないと見込まれると判断し、設問を削除。
問16-7. 所在地までの交通手段	削除	
問16-8. 通所可能距離	削除	
問16-9. 通わせている保育所/幼稚園/こども園を選んだ理由	削除	
問16-10. 保育・教育事業を利用していない理由	問11-6	-
問17. 幼稚園利用(預かり保育含む)の特に強い利用希望の有無	問12-1	-
問18. 定期的な保育・教育事業の土、日・祝の利用希望(何時～何時)	問13	-
問19. 保育・教育事業の長期休み中の預かり保育事業の利用希望(同上)	問14	-
9. 幼児教育・保育の無償化について		
問20. 無償化時の利用希望事業	問15	-

新旧対照表(就学前用)

修正前調査票	修正後調査票	修正内容
10. 認可保育所、幼稚園、認定こども園のあり方について		
問21. 各施設に期待していること	問11-4	各施設の満足度(問11-4)選択肢を追加することで、各施設への期待・改善すべき点をきく設問を補完。
問22. 各施設の改善すべき点	問11-4	
問23. 事業の運営主体の市立/私立による利用希望	問11-4 問11-5	
11. 子供の病気の際の対応について(通常の保育・教育事業を休む)		
問24. 病気やケガで事業が利用できなかった経験の有無	問16	-
問24-1. 事業を利用できなかった場合の対処方法と日数	問16-1	-
問24-2. 病児・病後児のための事業を利用意向の有無、利用したかった日数	問16-2	病児・病後児保育事業の利用意向を聞く設問を優先度が高いと判断し、「仕事を休んで子どもを看たかった」希望を聞く設問を削除。
仕事を休んで看たかったかどうか、看たかった日数	削除	
12. 不定期な保育・教育事業の利用について		
問25. 利用している事業、日数	問17	事業の利用日数を聞く設問を優先度が高いと判断し、利用していない理由を聞く設問を削除。
問25-1. 事業を利用していない理由	削除	
問26. 事業の利用希望、年間日数と理由別日数	問18 問18-1	-
問26-1. 望ましい事業形態	問18-2	-
13. 子供の宿泊を伴う一時預かりについて		
問27. 子どもを泊りがけで家族以外に預けなくてはならなかった経験	問19	-
問27-1. 対処方法と日数	問19-1	-
問27-2. 親族・知人に預けた場合の困難度	問19-2	-
【新規追加】小学生になったときの、放課後の過ごし方について		
【新規】. 低学年の放課後に過ごさせたい場所・日数、放課後児童会の退所時刻	問20 問20-1	2月1日現在で5歳児の子どもが、小学1年生の量の見込み対象児童とするため、放課後の過ごし方について、新規追加。
【新規】. 長期休業期間中の放課後児童会の利用希望と何時～何時	問21	
自由記述 子育て支援施策についての意見・希望		
子育て支援施策についての意見・希望		